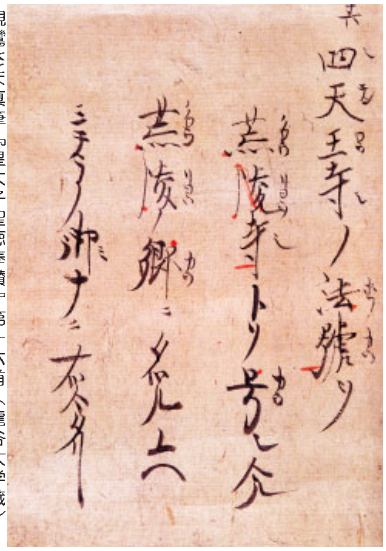
白道会大会

「本当の私」「本当のいのちの願い」とは

圓日成道先生をお招きして、去る八月二十八日～三十日、恒例の白道会大会が行われ、昨年より始めた公開講演会や聖徳太子還座法要、御示談などさまざまな行事が行われました。

聖徳太子還座法要

今年は、聖徳太子が『憲法十七条』を制定されて一四百年目にあたります。また、本山が聖徳太子の奉安様式（お寺でのご安置の仕方）を指令した達示を戦後五十九年を経て撤回したことを受けて（詳しくは寺報九十六号をご覧下さい）、正式に聖徳太子をもとの位置にお戻しする（実は勝手に既に戻していました）「聖徳太子還座法要」を勤修いたしました。仏教の名のもとに戦争協力をし、教えを捻じ曲げたことを仏祖・門信徒に謝罪し、非戦平和に向け歩むことを尊前で奉告しました。



親鸞さま真筆『皇太子聖徳奉讃』第十六首（龍谷大学蔵）

圓日先生には「浄土真宗と聖徳太子」というテーマでお話を頂戴しました。終了後「親鸞さまと聖徳太子の関係が分かってよかった」との声が聞かれました。

公開講演会

また、公開講演会では「人生を語る―生老病死―」というテーマでお話を聞きました。先生は、「私の生命のルーツは四十億年まで遡れる。だから、私の本当の年は四十億七十六歳十一ヶ月です。

公開講演会の様子。

〝稟受〟という言葉があります。「生まれながらに授かっている」という意味です。私たちには稟受の願い〝がある。生まれた後に抱く願いではなく、生まれながらに、生まれる前から持っていた生命の本当の願いがあるのです。それはいったい何なのか。この世は、稟受の願い、本当の私を探しに来たところなんですね。

私たちは、自分が生まれてきたのは両親のせいだと思っていますが、中国の善導大師によると両親は縁で、自分が原因なんです。だから自分の人生を親の責任にして恨んではいけない」等々、もっと一つ一つをじっくりと聞いてみたいと思うお話が盛りだくさんでした。

お礼

●向井がき能成寄付
●寺報へ新田英子寄付
●小林孝之（静岡県）
●富井明（東京都）
●仏花用貝塚重一（山口県）
●白道会へ寄付　河野和俊（福岡県）
●修復展示コーナー寄付　舟木馬

お詫びと訂正

●九六号一〇頁三津田支坊十月の法座が抜けていました。詳しくは九七号の一頁をご覧下さい。
●誓子の日記は今号はお休みです。

長ノ木本坊（ながのきほんぼう）
〒737-0053
呉市長ノ木町16-10
TEL 0823-21-3714
FAX 0823-21-2991
EMAIL:mamochan@ttec.co.jp

蔵本通支坊（くらもとどおりしぼう）
〒737-0051
呉市中央7-7-13
TEL 0823-21-2798
FAX 0823-21-2795
EMAIL:chinei63@enjoy.ne.jp
HP:http.www.ttec.co.jp/~chinei63

三津田支坊（みつだしぼう）
〒737-0821
呉市三条4-13-7
TEL 0823-21-5895
FAX 0823-21-5895